

中央党校における胡錦涛・温家宝講話

田中 修

はじめに

本稿では、中央党校における胡錦涛総書記・温家宝総理の講話、温家宝総理の主催した座談会の模様、及び銀行業監督管理委員会の劉明康主席の指示について、紹介する。

1. 中央党校における胡錦涛総書記講話

2月3日、胡錦涛総書記は、省部級主要指導幹部「科学的發展觀の深い貫徹及び經濟發展方式の轉換加速」特定課題検討班の開講式（主催は習近平）において、重要講話を行った。その概要は以下のとおりである（新華網北京電 2010年2月3日）。

1.1 我々が勝ち取った成果は初歩的であることを冷静に見てとらねばならない

現在、わが国經濟の回復の基礎はなお堅固ではなく、經濟運営における新旧の矛盾・問題が相互に交錯し、ポスト国際金融危機の国際經濟環境は更に複雑さを増している。我々は努力を続け、国際金融危機の衝撃に対応した成果を強固にし、經濟の平穩で比較的速い發展の維持に努めなければならない。

1.2 17回党大会は經濟發展方式の轉換加速という戰略任務を提起した

經濟成長を主として投資・輸出の牽引に依存することから、消費・投資・輸出の協調的な牽引への依存に轉換し、主として第2次産業の牽引に依存することから、第1次・第2次・第3次産業が協同した牽引への依存に轉換し、主として物質・資源の消費増加に依存することから、主として科学技術進歩・労働者の素質の向上・管理イノベーションへの依存に轉換しなければならない。

国際金融危機は、わが国の經濟發展方式の轉換問題を更に際立たせた。国際金融危機のわが国經濟に対する衝撃は、表面上は經濟成長率に対する衝撃であったが、實質的には經濟發展方式に対する衝撃であった。内外經濟情勢を総合的に判断すると、經濟發展方式の轉換は一刻も遅延してはならない。我々は物事を早く見極め、速く行動し、積極的に対応することにより、經濟發展方式を轉換を加速し、經濟の平穩で比較的速い發展を維持するための推進力を増大させなければならない。

經濟發展方式の轉換加速は、

世界の需要構造の重大変化に適応し、わが国の国際市場リスクへの防御能力を増強するための必然的要求である。

持続可能な發展能力を高めるための必然的要求である。

ポスト国際金融危機の国際競争において、より高い位置とイノベーションの優位を勝ち

取るための必然的要求である。

国民所得分配の合理化を実現し、社会の調和のとれた安定を促進するための必然的要求である。

小康社会の全面的建設を実現するという奮闘目標の新たな要求に適応し、人民大衆がより良い生活を営むという期待を満足させるための必然的要求である。

我々は、経済発展方式の転換を加速してはじめて、わが党が全国各民族人民に対して行った厳粛な承諾を実現し、広範な人民大衆の日増しに増える物質文化への需要をより満足させることができるのである。

1.3 経済発展方式の転換加速は、わが国経済分野の深刻な改革であり、改革開放と社会主義現代化建設の全局に関わるものである

全党全国は、主動性・緊迫感・責任感を強め、思想を統一し、計画的誘導を強化し、戦略的重点を際立たせ、主要任務を明確にし、当面と長期を併せ配慮し、速度と効率・局部と全体の関係をうまく処理し、各方面の積極性を動員し、経済発展方式の転換推進が不断にしっかりとした成果を勝ち取るようにしなければならない。経済発展方式の転換のカギは、「加速」について努力し実績を上げることである。

経済発展方式の転換加速の重点政策は次の8項目である。

(1) 経済構造調整の推進を加速する

経済構造調整を経済発展方式の転換の戦略的重点とする。需要構造・供給構造・要素投入構造を最適化するという方向・基本的要求に基づき、国民所得分配構造の調整を加速し、都市・農村構造の調整を加速し、都市化推進を加速し、地域経済構造・国土開発空間構造の調整を加速する。これにより、過去に累積した矛盾・問題の除去に着眼するだけでなく、経済が不断に新段階に上昇し、平穩で比較的速い発展を長期に維持するための条件を創造する。

(2) 産業構造調整の推進を加速する

需要構造の変化動向に適応し、現代産業システムを整備する。伝統産業の技術改造を加速し、戦略的新興産業の発展を加速し、サービス業の発展を加速する。これにより、第3次産業が更に高水準で協同し発展することを促進し、産業技術水準・国際競争力を全面的に引き上げる。

(3) 自主的なイノベーションの推進を加速する

新たな世界科学技術革命がもたらす戦略的チャンスをしっかり掴み、更に自主的なイノベーションを重視する。自主的なイノベーション能力の向上を加速し、科学技術の成果の現実の生産力への転化を加速し、科学技術体制改革を加速し、広大なイノベーション型科学技術人材隊列の建設を加速する。これにより、経済の長期発展の主動権と長期的な競争の優位性の形成を追求し、経済発展方式の転換加速のために有力な科学技術の支えを提供する。

(4) 農業発展方式の転換推進を加速する

中国の特色ある現代化の道を堅持する。食糧安全保障システムの構築を加速し、現代農業産業システムの構築を加速し、農業科学技術のイノベーション推進を加速し、農業経営体制メカニズムのイノベーションを加速する。農業総合生産能力を大幅に引き上げ、農業生産経営コストを大幅に引き下げ、農業の持続可能な発展能力を大幅に増強する。これにより、農業現代化水準を全面的に引き上げ、社会主義新農村建設をしっかりと推進する。

(5) 生態文明建設の推進を加速する

持続可能な発展戦略を深く実施し、資源節約型・環境友好型の社会建設を大いに推進する。省エネ・汚染物質排出削減の推進を加速し、汚染防止対策を加速し、資源節約型技術システム・生産システムの確立を加速し、生態プロジェクトの実施を加速する。これにより、生産が発展し、生活が豊かで、生態が良好な文明発展の道を社会全体が歩むことを推進する。

(6) 経済社会の協調した発展の推進を加速する

社会発展・民生分野の際立った問題に対し、民生改善を重点とした社会建設を大いに推進する。教育の現代化水準引上げを加速し、就業拡大の発展戦略の実施を加速し、社会保障システムの建設を加速し、民生に向けた公益的社会サービスの発展を加速する。これにより、経済社会の協調的な発展を更にしっかりと推進する。

(7) 文化産業の発展を加速する

公益的文化事業の発展を重視すると同時に、経済収益・社会収益を統一することを堅持し、文化体制改革を深化する。公共文化サービス体系の建設を加速し、営業的文化産業の発展を加速し、文化市場の開拓を加速する。

(8) 対外経済発展の方式転換を加速する

対外開放の基本国策を堅持し、Win-Win の開放戦略を堅持し、国内発展と対外開放を統一的にしっかりと企画する。輸出貿易構造の調整を加速し、輸入貿易構造の調整を加速し、外資利用の質・水準の引上げを加速し、「海外進出」戦略の実施を加速する。これにより、開放型経済の水準を不断に引き上げる。

1.4 経済発展方式の転換を加速することは、堅塁攻略戦であるのみならず、持久戦でもあり、断固として改革深化により推進しなければならない

社会主義市場経済という改革方向を堅持しなければならない。改革政策決定の科学性を高め、改革措置の協調性を増強し、経済体制・政治体制・文化体制・社会体制及びその他各方面の体制改革を深化し、重要分野・カギとなる部分において改革の新たなブレークスルーの実現に努力しなければならない。活力が充満し、効率に富み、更に開放的で、科学的発展に資する体制メカニズムの構築に力を入れ、経済発展方式の転換加速に資する制度的手配を形成しなければならない。全国が上下心を一つにし協力して経済発展方式の転換加速を推進し、経済社会の良好で速い発展の促進に努力しなければならない。

2. 温家宝総理の座談会における講話

1月22日から2月1日にかけて、5回の座談会を中南海で開催し、「政府活動報告」について意見を聴取した。それぞれの座談会は、次のとおりである。

経済・社会分野の専門家との座談会（1月22日）

企業界座談会：国有大企業・大集団の責任者及び非公有経済・中小企業の代表が参加した。業種は、農業・エネルギー・鉄鋼・自動車・紡績・家電・金融・不動産・通信機器・インターネットである（1月25日）。

教育・科学技術・文化・衛生・スポーツ界代表座談会（1月26日）

民主党派、全国工商連責任者、無党派人士座談会（1月29日）

末端大衆座談会：電力技師、退職した労働者、レストランの社長、大学生、小企業の社長、村の医師等が参加した（2月1日）。

この座談会において、温総理は次のように講話を行った（新華網2010年2月1日）。

「今年の報告は、パワーが凝集し、自信を奮い起こすような報告にしなければならない。現在、世界はポスト危機の時期に入り、新たな成長を迎える望みが出ている。我々は引き続き戦略的チャンスの時期をしっかりと捕まえうまく利用し、経済の回復好転の勢いを強固にしなければならない。マクロ経済政策の連続性・安定性を維持し、新状況・新変化に応じ、政策の柔軟性・的確性を増強しなければならない。マクロ・コントロールの重点・テンポ・程度をしっかりと把握しなければならない。核心は、経済の平穩で比較的速い発展の維持、経済構造の調整、インフレ期待の管理の関係をうまく処理し、経済発展方式の転換を加速し、経済成長の質・効率の向上に努力することである。当面、内外経済情勢が依然極めて複雑であることを深刻に認識しなければならない。外部環境は不安定であり、不確定要因はますます多く、国内発展は不均衡・不協調・持続不可能な問題が依然際立っている。頭脳を冷静に保ち、各種リスク・試練への対応を周到に準備しなければならない。」

このほかにも、温総理は中南海を離れ、2つの座談会を行っている。

河北省承德市灤平県巴克什営鎮橋村の村民との座談会（1月30日）

北京市朝陽区麦子店街道棗営北里コミュニティのサービスセンター幹部及び大衆との座談会（1月31日）

3. 中央党校における温家宝総理講話

2月4日、温家宝総理は、省部級主要指導幹部「科学的発展観の深い貫徹及び経済発展方式の転換加速」特定課題検討班において、重要講話を行った（主催は李克強）。その概要は以下のとおりである（新華網北京電2010年2月4日）。

3.1 社会事業の発展と民生改善は、科学的発展観を深く貫徹実施するための重要任務であり、小康社会を全面的に建設するための差し迫った要求である

社会事業と民生改善を発展方式の転換、内需拡大の重要な力点とし、経済社会の協調的な発展を推進しなければならない。

3.2 科学技術・教育・文化事業を発展させる

人的素質を全面的に引き上げることは、経済発展方式を転換し、持続可能な発展を実現させるカギである。

- (1) 戦略的新興産業は、新興科学技術と新興産業の深い融合であり、科学技術イノベーションの方向を代表し、産業発展の方向を代表するものである。
- (2) わが国の伝統産業は規模が大きく、総体として技術水準が比較的低い。
ハイテク技術を運用して伝統産業を早急に改造し、伝統産業の科学技術含有量を大幅に高め、伝統産業の質・収益・競争力を高めなければならない。
- (3) 自主的なイノベーションの推進に力を入れ、創始的なイノベーション能力とカギとなるコア技術のイノベーション能力を高めなければならない。
- (4) 科学技術体制改革を更に深化させなければならない。

3.3 時代の要求に対応し、教育の発展を図らなければならない

一流の教育があつてこそ、一流の人材を育成し一流の国家を建設できるのである。

- (1) 教育改革を推進しなければならない。
先進的な教育理念を樹立し、書物の教育と人材育成をうまく統一しなければならない。
- (2) 教育の公平促進に努力しなければならない
義務教育をしっかりと行い、法に基づき各子弟が9年義務教育を無償で受けることを確保し、義務教育の資源配分不均衡問題を段階的に解決する。
- (3) 職業教育をしっかりと行ない、高等教育の質を高め、経済社会発展のために多くの多様な人材を育成しなければならない。

3.4 新たな理念を用いて、文化の発展・繁栄を推進しなければならない

文化は1つの民族の精神・霊魂である。国家の発展、民族の振興は、強大な経済パワーを必要とするだけでなく、強大な文化パワーを必要とする。公益的文化事業を支援し、文化産業を発展させ、文化イノベーションを奨励する政策を更に整備し、文化の繁栄・発展に更に資する社会環境を創造する。

3.5 就業は民生の本であり、個人の安身立命の基礎である

民生保障の第1の大事は就業の保障である。就業促進を経済社会発展の優先位置に置かなければならない。

- (1) 経済の平穏で比較的速い発展の維持を通じて、不断に就業規模を拡大しなければならない。

- (2) 経済構造調整と就業拡大を結びつけ、サービス業、労働・知識集約型産業を大いに発展させ、中小企業・非公有制経済の発展を支援しなければならない。
- (3) 労働者自身の自主的な就業、市場の就業調節、政府の就業促進の力の組合せを十分に発揮させなければならない。
- (4) 就業公共サービスを強化・改善しなければならない。

3.6 我々は発展と通じて社会の富のパイを大きくするだけでなく、合理的な所得分配を通じてパイをうまく切り分け、人民全体に改革発展の成果を享受させなければならない

都市・農村住民の所得を不断に引き上げ、分配制度を改革し、所得格差の拡大傾向を徐々に反転させなければならない。

- (1) 国民所得分配構造を早急に調整し、国民所得分配における個人所得の比重、一次分配における労働報酬の比重を徐々に引き上げる。

カギは、都市・農村の所得とりわけ中低所得者の所得水準を引き上げ、企業従業員の賃金が正常に伸びるメカニズムと支払を保障するメカニズムを確立することであり、特に農民・出稼ぎ農民という 2 大集団の所得の伸びがかなり緩慢であるという問題を早急に解決しなければならない。

- (2) 所得分配に対する税収の調節作用を大きくする。

独占業種の所得分配制度改革を深化する。所得分配秩序を更に規範化する。

- (3) 都市・農村の低所得困難層に対し更に多く目をかけ、彼らの基本生活・基本權益をしっかりと保障する。

引き続き貧困扶助活動をしっかりと行う。

3.7 社会保障・医薬衛生事業は、個々の家庭・個々人の切実な利益に関わるものであり、基本的かつ重大な民生問題である

社会保険・社会救助・社会福祉を基礎とし、基本年金・基本医療・最低生活保障制度を重点とし、慈善事業・商業保険を補完とする社会保障システムを整備しなければならない。全国統一の社会保障社会化サービスシステムを早急に確立し、社会保障の地域を越えた移転接続を実現する。社会保障管理の情報システムを健全化し、個人の終身社会保障番号制を確立し、できるだけ早く全国ネットワークを実現する。社会保障投入を増やし、財政の社会保障支出が国家財政支出に占める比重を徐々に増加させなければならない。

個々人がみな基本医療保障を有し、個々人が簡便かつ速やかな基本医療衛生サービスを享受し、全人民が病にかかれば医療を受けられることの実現に努力する。

3.8 社会事業分野の改革を速やかに推進しなければならない

改革において、政府と市場、公平と効率、力の限り行うことと力量を考えて行うことの

関係をうまく処理する。全社会のパワーを動員し、社会事業の発展に共同参加させる。社会事業の公益性の維持、人民大衆の基本公共サービスの需要保障を政府の主要職責としなければならない。

4. 銀行業監督管理委員会劉明康主席の指示

1月26日に開催された「2010年第1次経済金融情勢報告会」において、銀行に次のように指示した（新華網北京電2010年1月27日）。

(1) 2010年の銀行業は、中央経済工作会議の関連手配を深く貫徹実施し、経済社会発展の合理的な資金需要を満足させ、経済発展方式の転換と経済の平穩で比較的速い発展を支援すると同時に、銀行業のリスク防御施策をしっかりと適切に実施し、管理能力・サービス水準を不断に引き上げ、銀行業の穩健な運営と科学的発展を促進しなければならない。

(2) 2010年は、世界経済金融システムが引き続き非常に困難な回復・調整を行う1年であり、内外マクロ経済金融情勢はなお複雑性・不確定性が充満しており、これはわが国銀行業の科学的管理に対し、更に高い要求を提起することになる。

(3) 各銀行は、貸出管理に関する「固定資産貸出管理暫定弁法」、「流動資金貸出管理弁法」、「個人貸出管理弁法」、「プロジェクト融資業務ガイドライン」の全面实施を断固として推進しなければならない。

地方政府のファイナンス会社のリスクを全面評価して有効に防止し、貸出のフォロー検査を強化し、銀行団による貸出モデルの発展を推進し、大きな額が集中するリスクを適切に防止する。

不動産市場の変化に高度に注意を払い、関連貸出政策を厳格に執行し、不動産融資業務への監督管理・窓口指導を強化する。

引き続き、エネルギー多消費・高汚染・生産能力過剰業種への貸出を厳格に抑制する。

法に基づき、銀行と信託会社、銀行・信託会社・地方政府の協力に対する監督管理を強化する。

(4) 維持するものと抑制するものとを区別することを堅持し、経済発展方式の転換を積極的に支援する。

引き続き、小企業・「三農」への金融サービスを強化し、年間の農業・農村関係貸出、小企業向け貸出の伸び率が、貸出全体の伸び率を上回り、増加額が2009年を上回るようにする。

低炭素事業に対する金融サービスの長期有効なメカニズムの確立を模索し、国家の省エネ・汚染物質排出削減及び土地・環境保護の要求に符合した企業・プロジェクト・新型産業に対して、「グリーン貸出」原則に基づき支援を強化する。

消費者ローンの拡大を引き続き支援し、個人の初めての自分で住む住宅購入を引き続き支援し、都市・農村家庭の特徴に適合した消費者ローンを積極的に開発し、家電・自動

車・農機具の農村普及を積極的に支援する。

バラック地区の改造を支援し、社会保障的性格をもつ住宅の建設、中低価格帯で中小タイプの普通分譲住宅の建設を支援する。

(5) 自己資本の充足水準・質を保証し、リスク防御能力を適切に増強する。

商業銀行の取締役会は、業務発展戦略・資本計画を科学的に制定し、資本水準・質の周到かつ慎重な監督管理の最低ラインを厳守したうえで、簿内・簿外資産の拡張速度・テンポを合理的に確定し、発展方式を転換し、リスク制御能力の建設と自身の業務の持続可能な発展の間的一致協調を確保しなければならない。

(6) 貸出管理を強化し、不良債権の反動増を厳格に抑制する。

「貸付側が借入側の取引相手に直接資金を支払う」方法を適切に確立し、「マーケティング・審査・貸出・管理」が連携し分離もしている精緻化された貸出管理モデルを確立し、根本から貸出資金の流用リスクをコントロールする。

(7) コーポレートガバナンスと連結財務諸表の管理を強化し、リスク感知の長期有効なメカニズムを確立する。

引き続きコーポレートガバナンスの枠組みを整備し、科学的な報酬制度を設計し、奨励・制約のメカニズムを整備する。

関連取引を更に規範化し、情報開示を強化する。

(2 月 5 日記)